



平成 18年 3月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18 年 2 月 10 日

上 場 会 社 名 井関農機株式会社

上 場 取 引 所 : 東・大

コ ー ド 番 号 6310

本 社 所 在 都 道 府 県 : 東 京 都

(URL <http://www.iseki.co.jp>)

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長 氏 名 中 野 弘 之

問 合 せ 先 責 任 者 役 職 名 財 務 部 長 氏 名 真 木 康 則 TEL (03) 5604 - 7671

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

- ・実地棚卸は行っておりません。
- ・法人税等の計上基準は簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)を適用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容) 連結(減少)1社

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 17年 12月 31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額の百万円未満は切り捨て)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年 3月期 第3四半期	119,464	3.9	5,559	21.4	5,289	31.5
17年 3月期 第3四半期	114,937	3.7	4,578	28.5	4,023	46.2
(参考) 17年 3月期	157,462		6,516		5,286	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
18年 3月期 第3四半期	2,332	8.6	10.78	9.48
17年 3月期 第3四半期	2,551	30.8	11.69	11.18
(参考) 17年 3月期	2,965		13.61	12.74

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の売上高は、前年同期比45億円(3.9%)増加し、1,194億円となりました。国内売上高は、前年同期並みの1,060億円(0.1%増)となりました。海外売上高は、特に欧州市場でトラクターと乗用モアが好調で、44億円(48.4%)増加の134億円となりました。

営業利益は、原材料値上りと海外物流費の増加を、増収による粗利益増とコストダウン等で吸収したことにより、前年同期比9億8千万円(21.4%)増加の55億5千9百万円となりました。経常利益は、有利子負債圧縮による金融収支の改善等により、前年同期比12億6千5百万円(31.5%)増加の52億8千9百万円となりました。当第3四半期純利益は、固定資産減損処理、子会社整理損等の特別損失増加及び法人税等の負担が増加したことにより、前年同期比2億1千9百万円(8.6%)減少の23億3千2百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年 3月期 第3 四半期	196,218	54,521	27.8	251.95
17年 3月期 第3 四半期	200,445	51,284	25.6	236.24
(参考) 17年 3月期	184,477	51,726	28.0	238.88

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年 3月期 第3 四半期	8,600	1,578	10,686	8,406
17年 3月期 第3 四半期	5,868	8,954	785	13,372
(参考) 17年 3月期	6,350	8,758	18,390	7,803

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、前年同期比42億円減少し、1,962億円となりました。

主な減少の内容は、現預金の圧縮57億円であります。一方、投資有価証券は時価評価により18億円増加しました。

当第3四半期末の有利子負債は723億円となり、前年同期比62億円圧縮しております。

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通 期	163,000	8,500	7,500	4,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 18円 48銭

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想は、平成17年11月17日の中間決算発表時点と変更ありません。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資 産 の 部)					
流 動 資 産	102,185	107,971	5,786	5.4	91,868
現金及び預金	8,702	14,429	5,726	39.7	8,202
受取手形及び売掛金	44,458	45,851	1,392	3.0	37,015
棚卸資産	43,142	42,694	447	1.0	40,851
その他	6,032	5,685	346	6.1	6,469
貸倒引当金	149	689	539	78.3	670
固 定 資 産	94,032	92,473	1,559	1.7	92,608
1.有形固定資産	79,020	79,387	366	0.5	79,418
建物及び構築物	14,958	15,284	326	2.1	15,170
機械装置及び運搬具	8,584	8,518	66	0.8	8,783
土地	50,336	50,435	98	0.2	50,460
その他	5,140	5,148	7	0.2	5,003
2.無形固定資産	1,007	1,085	78	7.2	1,102
3.投資その他の資産	14,005	12,000	2,004	16.7	12,087
投資有価証券	9,574	7,822	1,752	22.4	8,404
その他	4,977	4,601	376	8.2	4,590
貸倒引当金	547	422	124	29.5	906
資 産 合 計	196,218	200,445	4,226	2.1	184,477

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負 債 の 部)					
流 動 負 債	103,778	97,227	6,550	6.7	82,602
支払手形及び買掛金	43,696	45,982	2,286	5.0	44,493
短 期 借 入 金	32,966	35,078	2,111	6.0	20,306
社 債 (償 還 一 年 以 内)	100	40	60	150.0	40
長 期 借 入 金 (返 済 一 年 以 内)	19,182	8,197	10,984	134.0	7,350
そ の 他	7,832	7,928	96	1.2	10,412
固 定 負 債	36,352	50,425	14,073	27.9	48,646
社 債	11,340	10,440	900	8.6	10,440
長 期 借 入 金	8,657	24,574	15,916	64.8	22,740
再評価に係る繰延税金負債	7,261	7,131	129	1.8	7,131
退 職 給 付 引 当 金	4,706	4,577	129	2.8	4,514
そ の 他	4,386	3,702	684	18.5	3,820
負 債 合 計	140,130	147,653	7,522	5.1	131,249
(少 数 株 主 持 分)					
少 数 株 主 持 分	1,566	1,507	58	3.9	1,502
(資 本 の 部)					
資 本 金	22,534	22,534			22,534
資 本 剰 余 金	11,693	11,650	42	0.4	11,664
利 益 剰 余 金	8,317	6,416	1,901	29.6	6,829
土 地 再 評 価 差 額 金	10,891	10,696	194	1.8	10,696
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	3,060	1,753	1,306	74.5	1,956
為 替 換 算 調 整 勘 定	4	0	4	1,613.2	14
自 己 株 式	1,980	1,767	212	12.0	1,940
資 本 合 計	54,521	51,284	3,237	6.3	51,726
負債、少数株主持分及び資本合計	196,218	200,445	4,226	2.1	184,477

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高	119,464	114,937	4,526	3.9	157,462
売 上 原 価	80,086	77,345	2,741	3.5	105,128
売 上 総 利 益	39,377	37,592	1,785	4.7	52,334
販売費及び一般管理費	33,818	33,013	804	2.4	45,817
営 業 利 益	5,559	4,578	980	21.4	6,516
営 業 外 収 益	1,215	916	299	32.7	1,556
受取利息及び配当金	236	202	33	16.7	331
そ の 他	979	713	265	37.2	1,225
営 業 外 費 用	1,486	1,472	13	0.9	2,787
支 払 利 息	868	1,115	247	22.2	1,406
そ の 他	617	356	261	73.4	1,381
経 常 利 益	5,289	4,023	1,265	31.5	5,286
特 別 利 益	824	863	38	4.5	841
固定資産処分益	143	39	103	263.3	69
投資有価証券売却益	681	211	469	221.8	310
クレジット事業売却益		612	612		461
特 別 損 失	1,502	317	1,185	373.5	1,069
固定資産処分損	235	171	63	37.2	347
減 損 損 失	382		382		
貸倒引当金繰入額	130		130		475
子 会 社 整 理 損	508		508		
前 期 損 益 修 正 損	177		177		
そ の 他	68	145	76	52.7	245
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,610	4,569	41	0.9	5,058
法 人 税 等	2,223	1,972	250	12.7	2,064
少数株主利益(減算)	55	44	10	24.4	28
四半期(当期)純利益	2,332	2,551	219	8.6	2,965

()「法人税、住民税及び事業税」と「法人税等調整額」を「法人税等」として表示しております。

3. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成17年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,610	4,569	5,058
減 価 償 却 費	2,918	2,998	4,167
減 損 損 失	382		
受取利息及び受取配当金	236	202	331
支 払 利 息	779	1,021	1,276
子 会 社 整 理 損	508		
クレジット事業売却益		612	461
売上債権の増加額	8,686	9,762	926
棚卸資産の増加額	2,192	3,002	1,930
仕入債務の増減額	906	6,045	4,555
そ の 他	2,356	3,737	1,510
小 計	5,179	2,683	9,898
利息及び配当金の受取額	239	205	332
利息の支払額	806	1,067	1,299
法人税等の支払額	2,853	2,323	2,581
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,600	5,868	6,350
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得・売却による収支	1,084	391	212
固定資産の取得・売却による収支	2,859	3,520	4,119
クレジット事業の売却による収入		10,560	10,409
定期預金の純減少額	103	1,379	2,037
そ の 他	93	143	218
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,578	8,954	8,758
財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金 の 純 増 減 額	10,362	9,724	27,178
社債の発行・償還による収支	960	9,960	9,960
自己株式の取得・売却による収支	16	362	513
配当金の支払額	649	655	655
そ の 他	3	3	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,686	785	18,390
現金及び現金同等物に係る換算差額	51	43	55
現金及び現金同等物の増減額	455	2,343	3,226
現金及び現金同等物の期首残高	7,803	11,029	11,029
合併による現金及び現金同等物の増加額	147		
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	8,406	13,372	7,803

四半期連結財務諸表作成のための基本となる事項

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社…………… 35社 ((株)井関松山製造所、(株)井関熊本製造所、(株)トセキ北海道、
(株)トセキ東北ほか)

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用会社はありません。

3. 連結子会社の四半期決算日等に関する事項

連結子会社のうち、(株)トセキ北海道ほか18社の販売会社及び井関農機(常州)有限公司の第3四半期決算日は9月30日、(株)井関松山製造所ほか14社の第3四半期決算日は12月31日であります。
第3四半期連結財務諸表の作成にあたっては、同日現在の財務諸表を採用し、第3四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1)重要な資産の評価基準及び評価方法

有 価 証 券

満期保有目的の債券……償却原価法

その他有価証券

・時価のあるもの……第3四半期連結決算末日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は全部資本直入法により処理)

・時価のないもの……移動平均法による原価法

棚 卸 資 産……………主として総平均法

デ リ バ テ ィ ブ……………時価法

(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

主として工具は定額法、その他は定率法を採用しております。但し、平成10年4月1日以降の新規取得建物(建物附属設備は除く)は定額法。

無形固定資産

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)、市場販売目的のソフトウェアについては見込販売期間(3年)に基づく定額法によっております。

(3)重要な繰延資産の処理方法

社債発行費は、支出時に全額費用として処理しております。

(4)重要な引当金の計上基準

貸倒引当金

一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、主として当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当第3四半期連結会計期間末に発生していると認められる額を計上しております。なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用処理しております。過去勤務債務については、発生時の従業員の平均残存勤務期間の年数による定額法により費用処理しております。数理計算上の差異については、発生時の従業員の平均残存勤務期間の年数による定額法により、翌連結会計年度から費用処理しております。

(5)重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(6)重要なヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。なお、為替予約が付される外貨建金銭債権債務等については、振当処理を行っております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

イ.ヘッジ手段

為替予約取引及び金利スワップ取引

ロ.ヘッジ対象

外貨建金銭債権債務及び借入金

ヘッジ方針

為替変動リスク及び金利変動リスクをヘッジする為に、為替予約取引及び金利スワップ取引を行っております。

(7)消費税等の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

以 上

18年3月期 第3四半期連結業績 補足説明資料

(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

1. 連結第3四半期業績

(億円：%)

	17/3期 第3実績	18/3期 第3実績	増減	
			金額	率
売上高	1,149	1,194	+ 45	+ 3.9%
営業利益	46	56	+ 10	+21.4%
金融収支	-12	- 9	+ 3	-
他営業外	6	6	0	-
経常利益	40	53	+ 13	+31.5%
特別損益	5	- 7	- 12	-
税前利益	45	46	+ 1	+ 0.9%
当期純利益	25	23	- 2	- 8.6%

1)売上高は、前年同期比45億円増収の1,194億円(3.9%増)になりました。

- ・国内売上高は、ほぼ前年同期並みとなりました。
- ・海外売上高は、44億円の増収となりました。特に、欧州ではトラクターと乗用モアが好調で増収に寄与しました。

(億円：%)

	17/3期 第3実績	18/3期 第3実績	増減	
			金額	率
農業機械計	800	802	+ 2	+ 0.3%
施設工事	36	31	- 5	-13.8%
その他	223	227	+ 4	+ 1.8%
国内計	1,059	1,060	+ 1	+ 0.1%
製品	81	122	+ 41	+51.1%
補修部品他	9	12	+ 3	+25.7%
海外計	90	134	+ 44	+48.4%
売上合計	1,149	1,194	+ 45	+ 3.9%

(海外地域別売上高)

(億円：%)

	17/3期 第3実績	18/3期 第3実績	増減	
			金額	率
北米	42	48	+ 6	+13.9%
欧州	30	60	+ 30	+94.5%
アジア	7	11	+ 4	+72.3%
豪州	2	3	+ 1	+58.7%
製品計	81	122	+ 41	+51.1%
部品他	9	12	+ 3	+25.7%
合計	90	134	+ 44	+48.4%

- 2) 営業利益は、原材料値上りと海外物流費の増加を、増収による粗利増とコストダウン等で吸収したことにより、前年同期比 10 億円増益の 56 億円 (21.4%増) になりました。
- 3) 経常利益は、有利子負債圧縮による金融収支の改善等により、前年同期比 13 億円増益の 53 億円 (31.5%増) となりました。
- 4) 当期純利益は、固定資産減損処理、子会社整理損等の特別損失増加及び法人税等の負担増加により、前年同期比 2 億円減益の 23 億円 (8.6%減) となりました。なお、これらの損失処理につきましては、既に通期業績予想に織込み済です。

2. 通期業績予想

通期の業績予想は、平成 17 年 11 月 17 日の中間決算発表時点と変更ありません。

(連結)

(億円：%)

	17/3期 通期実績	18/3期 通期予想	増減	
			金額	率
売上高	1,574	1,630	+ 56	+ 3.6%
営業利益	65	85	+ 20	+30.8%
経常利益	53	75	+ 22	+41.5%
当期純利益	30	40	+ 10	+33.3%

(単体)

(億円：%)

	17/3期 通期実績	18/3期 通期予想	増減	
			金額	率
売上高	953	950	- 3	- 0.3%
営業利益	33	38	+ 5	+15.2%
経常利益	34	43	+ 9	+26.5%
当期純利益	21	40	+ 19	+90.5%

以上